

公的補助金＋
仙台市地域産業
応援金

活用 事例集

volume

11



何度でも味わってもらいたい
糰の魅力をもっと身近に

事業に役立つ!!

補助金 活用術

今回の
取材先

こうじせんもんでん こうじあい
糰専門店 糰藍

浅野美子 さん



チラシなどの販促ツールの制作やホームページ改修で、リピーター獲得に向けて第一歩を踏み出せました!

Check!

補助金を
使ってできたこと

- 1 お弁当のデリバリーサービスを効果的に広報
- 2 ホームページ改修で糰の魅力をより伝えやすく
- 3 販促ツール制作でスポーツイベント向けの営業を強化

活用した
補助金

小規模事業者
持続化補助金

小規模事業者が利用できる補助金で、販路拡大・生産性向上などを目的とした取組に対し、経費の一部が補助されます。販促物や店舗改装など対象は幅広く、事業へ取り入れやすい制度です。窓口は商工会議所及び商工会です。

仙台市 地域産業応援金

詳しくはこちらのページから!

<https://www.city.sendai.jp/kikakushien/ouenkin.html>



この事例集は、仙台市地域産業応援金の採択を受けた方による事業の実施内容をご紹介します。皆様の事業をより豊かにしていくきっかけとなれば幸いです。※本内容は令和4年2月時点のものです

浅野美子さんは、もともと家庭料理の店を営んでいましたが、メニューを開発していく中で整腸作用や免疫力アップが期待できる**糀**の魅力に気づき、2019年7月に糀調味料や糀を使ったランチ、お弁当などを扱う**糀**専門店「**糀藍**」をオープン。健康に配慮した食事や宮城県産の食材を使った発酵食品の提供に力を入れています。2020年以降はコロナ禍の影響を受けながらも「**糀**の魅力発信を続けたい」とお弁当のデリバリーサービスやスポーツイベントへの出店を構想し、補助金を活用しました。※糀・穀物を発酵させて作る麹の中でも米を使ったもの。

コロナ禍でも 糀の魅力を広めたい



糀藍には地域にお住まいの方を始め、お子さんの健康に配慮する子育て世代の方も多く来店します。糀のメニューの中でも砂糖を使わずとも素材の自然な甘みを楽しめる糀豆乳ドリンクのいちご味は特に人気です。以前から店内でお弁当の販売は行っていたのですが、2020年のコロナ禍以降は来店者数が減少しました。これを受け、地域には特に高齢者世帯が多いことも配慮してお弁当のデリバリーサービスや新たな販路開拓を始めたいと考え、補助金を活用しました。



補助金の活用ポイント

デリバリーサービスを始める以前、お弁当の販売数は月に約20食ほどでした。補助金を活用して作成したチラシのポスティング後は月に約50食まで増え、中には毎日注文される方もいます。また、制作した販促ツールを用いてクリテリウム[※]の大会に出店したのをきっかけにリピーターとなった方もおり、補助金活用の効果を実感しています。



リピーター増に
つながりました!

※クリテリウム…アマチュアでも参加しやすい自転車競技のロードレース種目のひとつ。

¥ かかった経費

チラシ・ポスター制作費	¥	393,250
ポスティング人件費	¥	16,500
ホームページ改修費	¥	220,000
イベント用販促ツール制作費	¥	345,000
事業費合計	¥	974,750
[内訳] 補助金	¥	732,187
自己負担	¥	242,563

さらに仙台市から地域産業応援金が
¥200,000支給され自己負担減!

※持続化補助金の補助額は、「一般型(通常枠)」が上限50万円(補助率2/3)となりますが、浅野さんが活用された「コロナ特別対応型」は、上限100万円(補助率3/4)となります。なお、「コロナ特別対応型」は受付が終了しており、「一般型(特別枠)」が創設されています。

! 申請時のポイント

お弁当のデリバリーサービスの構想を考えた商工会に経営相談をした際に、持続化補助金を紹介してもらい、「まずはやってみよう」と今回はじめて申請しました。営業の合間を縫って書類作成していたため申請までは3ヶ月ほどかかりましたが、商工会へ相談しに行く日にちに先に決め、都度直した書類を持って相談できるよう、工夫して取り組みました。

商工会に相談することで実現につながったことも多く、支援機関には、もっと頼ってみると良いと思います。

補助金で実現できたこと

1 お弁当のデリバリーサービスを効果的に広報



最初に、デリバリーサービスを始めるにあたってチラシやパンフレット、店頭に掲出するのぼり旗などの販促ツールを制作しました。補助金申請時にお世話になった商工会からのアドバイスをもとに、就労支援事業所にチラシ制作を相談することでポスティング回数を2回にでき、より効果を高められたと感じています。ポスティングしたエリアは主に店舗周辺の約1500世帯です。ポスティングはスタッフやそのご友人、常連の方に依頼することで口コミ効果も得られ、リピーター獲得に繋がりました。

また、ポスターは店頭や商品を卸しているお店に掲示している他、イベント出店先のブースで掲出するなど幅広く活用しています。



2 ホームページ改修で糀の魅力をより伝えやすく

以前のホームページは商品説明や店舗情報など簡単な紹介が中心の内容でしたが、デザイナーと相談し、「腸内環境を糀で整えませんか」「糀は免疫力アップが期待できる」といったお客様へ伝えたいメッセージを強く打ち出せるページに改修しました。



3 販促ツール制作でスポーツイベント向けの営業を強化

知人の声かけからクリテリウムの大会への出店を検討していたため、今後も活用できるイベント出店用のステッカーやのぼり旗、ポスターを制作しました。

大会当日は甘糀(甘酒の原料)のサンプルや店舗ロゴ入りステッカーの無料配布、糀を使った豚汁などの販売を行いました。特に甘糀はアスリートに必要な栄養素が豊富なので、気に入って店舗に足を運んでくれたりWeb通販を利用してくれた方もいらっしゃいました。



[事業者情報] 糀専門店 糀藍

所在地:
仙台市泉区虹の丘1-4-3
<https://www.koujijai.com/>



仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

TEL:022-724-1122(平日9:00-17:00)
E-mail: ouen@siip.city.sendai.jp

仙台市
中小企業応援窓口

[運営]
公益財団法人仙台市産業振興事業団
<https://siip.city.sendai.jp/ouen/>

詳しくはこちら

